

令和 7 年度使用中学校用教科用図書（教科名 社会（地図））の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
社会 (地図)	東京書籍	○基礎・基本の定着に関わって 見開きごとに生徒が興味・関心をもつことができそうな問いが示されている。問いは地理的な見方・考え方をはたらかせるためのものであり、学習する生徒の基礎・基本の定着のための工夫が図られている。 ○主体的に学習に取り組む工夫に関わって 多彩な地図が掲載されているとともに、QR コードからリンクにアクセスすることで、生徒の学習を促すための資料を参照することができる。また、そのリンクとも対応した問いが示されており、生徒が学習課題を意識しながら、主体的に学習に取り組む工夫が適切に施されている。 ○内容の構成・配列に関わって 生徒の発達段階、年間配当時間等にも配慮し、地理的分野・歴史的分野・公民的分野との学習にも関連が図られている。また、生徒が地図を様々な視点から読み解くことができるように、多様な主題図も掲載されている。 ○内容の表現・表記に関わって 文字のサイズやフォントは適当で読みやすく、地図のグラフィックも見やすく掲載されている。図版の大きさも大きく改訂され、地図も読み取りやすくなっている。 ○言語活動の充実に関わって 地理的分野・歴史的分野・公民的分野の各分野の教科書でも活用することができるように、地理的分野にとどまらない問いが設定されている。それらに関わる問いも設定されていることによって、生徒の言語活動の充実も期待される。 ○本校の研究に関わって 社会的な見方・考え方を働かせ、習得させることを意図しているとともに、社会的事象に対して、他の学習者と共に粘り強く対話的に取り組むための工夫もみられ、本校の教育研究との親和性も期待することができる。